

鳥取県 学校保健委員会実践事例集



平成30年2月
鳥取県学校保健会

はじめに

近年の社会環境や生活様式の変化は、子どもたちの身体的活動の減少や食生活の変化、人間関係の希薄化などをもたらし、心身の健全な発育や発達に大きな影響を与えていると言われていています。このような現状を踏まえると、学校における健康教育の充実と指導体制の一層の強化を図ることが重要と言えます。

学校保健の組織活動の中で中核的役割を担う学校保健委員会は、鳥取県においては100%の設置率であるものの、学校の実情をたずねてみると、内容がマンネリ化している、参加者が少なく残念・・・などの声をお聞きします。子どもたちの健康課題を解決するには、家庭や地域等との連携が不可欠であることは言うまでもありません。

今後この実践事例集が、学校保健委員会の活性化のために広く活用され、学校・家庭・学校医等の関係者が相互に連携し、学校の取組が充実することを心から願っております。

終わりに、貴重な事例をご提供いただいた学校の諸先生方、資料をご提供いただいた学校医・学校歯科医・学校薬剤師の先生方に心から感謝申し上げます。

平成30年2月

鳥取県学校保健会 会長 魚 谷 純

目 次

◎学校保健委員会の活性化で子どもたちの健康課題を解決しましょう！ P 1

第1章 小学校編

1. 基本的な生活習慣の確立を目指して（八頭町立郡家西小学校） P 5
2. 歯の健康について（鳥取市立東郷小学校） P 10
3. 東っ子の心とからだの健康について（米子市立福米東小学校） P 15
4. 学校給食と成長期の食生活について（岩美町立岩美西小学校） P 20
5. 子どもの体力向上と生活習慣について（日野町立根雨小学校） P 25

第2章 中学校編

1. 睡眠・生活リズムについて（米子市日吉津村中学校組合立箕蚊屋中学校） . . . P 33
2. 歯科保健について（大山町立大山中学校） P 38
3. 震災後の子どもの心のケアについて（倉吉市立東中学校） P 43

第3章 高等学校編

1. 生活習慣・スマホ依存の予防について（鳥取西高等学校） P 49
2. 歯科保健について（鳥取中央育英高等学校） P 54

第4章 特別支援学校編

1. 児童生徒の心身の健康の維持増進をめざして（倉吉養護学校） P 61
2. 児童生徒の健康・体力の維持・増進の取組について（鳥取盲学校） . . . P 66

第5章 校種間連携編

1. 小中高等学校で連携した取組について（鳥取市立桜ヶ丘中学校） P 73

第6章 学校医・学校歯科医・学校薬剤師の先生から

1. 鳥取市学校保健会（石谷医師） P 81
2. 中部学校保健会（松田医師） P 81
3. 米子市学校保健会（笠木医師） P 82
4. 境港市学校保健会（細田医師） P 82
5. 県耳鼻科医会（阿部医師） P 83
6. 県眼科医会（桶川医師） P 83
7. 県歯科医師会（倉繁歯科医） P 84
8. 県薬剤師会（加藤薬剤師） P 84

